

押しかけ理事会 in 松江

2018年5月18日(金)～19日(土)

東洋のヴェニス・斐伊川沿い地域を考える

今年の押しかけ理事会は、島根県松江市と鳥取県境港市に押しかけます。東洋のヴェニスと呼ばれる松江市から中海を経て境港まで。多くの国内他地域では信じられない無堤の水辺空間が広がります。しかし斐伊川は名高い暴れ川でもあります。人口減少最先端のこの地域はそのピークはすでに過ぎ、次の時代を考える段階にあります。この優れた自然環境を有する都市地域の今後の姿を楽しく想像する場を持ちます。

(※日程 ver.2 です。今後詳細を詰める中でさらに変更の可能性あり)

JUDI のすべての会員、非会員も参加対象です。是非参加ください。

5月18日(14時頃、JR松江駅付近に集合)

- ・高見が迎えにまいります。徒歩またはバス等利用にて、市内の水辺を視察。
- ・15時：大橋川コミュニティセンターにて国、県、市のご担当より大橋川改修並びに背後地整備の現状をお聞きします。
- ・その後、徒歩にて白潟地区を歩き、山陰合同銀行14階展望室より現地を見ます。
- ・17時頃から白潟本町の松江市市民活動センター(スティック)にて意見交換会。
- ・18時頃から拡大理事会
- ・19時頃から懇親会(松江市内)

5月19日

- ・9時頃松江市スタート。バス利用(予定)にて中海の水辺景観を見ながら境港に移動。Judiメンバーによる水木ロードリニューアル(7月竣工予定)他境港を見学。
- ・その後、境港管理組合事務室にて、意見交換会及び理事会。13時から14時頃解散。

参加費(バス代を徴収する可能性あり)

各自松江までの交通、宿泊を手配ください。